

巻 頭 言



山形県知事 吉村 美栄子

世界に打って出る山形

山形県では、平成 27 年 3 月に、本県の国際展開の基本指針となる「山形県国際戦略」を策定し、成長するアジアとの交流・取引の拡大による本県産業の安定的な発展を目標に、積極的な海外との交流を推進してまいりました。本戦略では、台湾、香港、中国、ASEAN を重点地域と定め、国際交流・観光交流・経済交流の一体的な推進を図っているところです。

山形県には世界に誇るべき自然や文化、食などが数多く存在しておりますが、その奥ゆかしい県民性が相まってか、情報発信が不得手で、その魅力を十分に伝えることができていませんでした。そこで、平成 27 年度を「世界に打って出る年」と位置付け、以来、私自身が先頭に立ち、積極的なトップセールスに取り組んでまいりました。

例えば、本県を観光で訪れる外国からのお客様のうち、最も多いのが台湾の方々ですが、トップセールスを実施する際には、金融、観光、ものづくり、農業等、様々な分野の民間事業者の方々にも御参加いただき「オール山形」で、台湾の各業界の方々と関係構築に努めてまいりました。また、平成 27 年 5 月には、東北では初となる「日台観光サミット」を開催し、先の震災で大きく落ち込んでいた外国人宿泊者数も、震災前の実績を超えるまで回復させるなどの成果に結びついております。

平成 30 年 2 月には東北では初めてとなる国連世界観光会議が本県で開催されます。本会議は世界各国から政府関係者や観光関係者が数多く訪れ、観光の世界的な地位向上、持続可能な観光開発の促進など、観光振興を目的として開催されるもので、山形大会のテーマは「雪と観光」です。これを本県をはじめ東北の冬の魅力を世界に発信する好機ととらえ、県民総参加のおもてなしにより、本会議の成功に向け取り組みを進めて参りたいと思います。

人口減少の時代を迎えた今、山形の魅力や力を信じ、さらに本県の価値を高める「やまがた創生」を推進していく中で、インバウンドをはじめ、海外の成長を如何にして取り込むかということは、重要な課題であります。現在、中国黒龍江省に設置している山形県ハルビン事務所やクエアシンガポール事務所に派遣しております駐在員に加え、台湾・香港・上海・韓国・ロシアなどに設置している観光コーディネーターや貿易コーディネーターなど、世界各地の海外拠点を活用しながら、なお一層観光交流・経済交流の拡大を図り、本県の発展を実現して参ります。